

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】令和7年2月19日(2025.2.19)

【公開番号】特開2023-143653(P2023-143653A)
【公開日】令和5年10月6日(2023.10.6)
【年通号数】公開公報(特許)2023-189
【出願番号】特願2022-176011(P2022-176011)
【国際特許分類】

G 1 0 H 1/00(2006.01)

G 1 0 H 1/02(2006.01)

【F I】

G 1 0 H 1/00 Z

G 1 0 H 1/02

10

【手続補正書】
【提出日】令和7年2月10日(2025.2.10)
【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項1】

音響機器に利用者の演奏音を入力する入力部と、

前記音響機器は前記演奏音の音色をパラメータにより調整し、

前記入力部を介して入力した前記演奏音から、当該演奏音を目標の音色の音に近づけるよ
うに、前記パラメータに係る情報を求める算出部と、

を備えた音響機器。

【請求項2】

30

前記情報を表示する表示器をさらに備える、請求項1に記載の音響機器。

【請求項3】

前記利用者から前記パラメータを受け付けるためのユーザインタフェースと、

前記ユーザインタフェースで受け付けた前記パラメータに基づいて前記演奏音に音処理
を施す信号処理部と、

をさらに備える、請求項1または請求項2に記載の音響機器。

【請求項4】

前記音処理はエフェクト処理を含み、

前記パラメータは、前記エフェクト処理のパラメータを含む、

請求項3に記載の音響機器。

40

【請求項5】

前記算出部が求める前記パラメータに係る情報は、前記音響機器で設定可能な範囲の値を示す、

請求項1乃至請求項4のいずれか1項に記載の音響機器。

【請求項6】

前記音響機器は、複数の音響機器の入出力特性をモデル化した複数の音響処理モデルを有し、

前記パラメータは、前記複数の音響処理モデルのうち利用する音響処理モデルを指定する情報を含む、

請求項1乃至請求項5のいずれか1項に記載の音響機器。

50

【請求項 7】

前記音色は、アーティストの演奏音に係る音信号の音響特徴量を含む、
請求項 1 乃至請求項 6 のいずれか 1 項に記載の音響機器。

【請求項 8】

音響機器に利用者の演奏音を入力し、
前記音響機器は前記演奏音の音色をパラメータにより調整し、
入力した前記演奏音から、当該演奏音を目標の音色の音に近づけるように、前記パラメータに係る情報を求める、
音響機器のパラメータ出力方法。

【請求項 9】

前記情報を表示する、
請求項 8 に記載の音響機器のパラメータ出力方法。

【請求項 10】

前記利用者から前記パラメータを受け付け、
前記パラメータに基づいて前記演奏音に音処理を施す、
請求項 8 または請求項 9 に記載の音響機器のパラメータ出力方法。

【請求項 11】

前記音処理はエフェクト処理を含み、
前記パラメータは、前記エフェクト処理のパラメータを含む、
請求項 10 に記載の音響機器のパラメータ出力方法。

【請求項 12】

前記音響機器は、複数の音響機器の入出力特性をモデル化した複数の音響処理モデルを有し、
前記パラメータは、前記複数の音響処理モデルのうち利用する音響処理モデルを指定する情報を含む、
請求項 8 乃至請求項 11 のいずれか 1 項に記載の音響機器のパラメータ出力方法。

【請求項 13】

前記目標の音色は、アーティストの演奏音に係る音信号の音響特徴量を含む、
請求項 8 乃至請求項 12 のいずれか 1 項に記載の音響機器のパラメータ出力方法。

10

20

30

40

50